

# 会社説明資料

当社の現状と今後の展望

(平成24年3月期)

平成24年8月1日



JASDAQ 証券コード: 7486

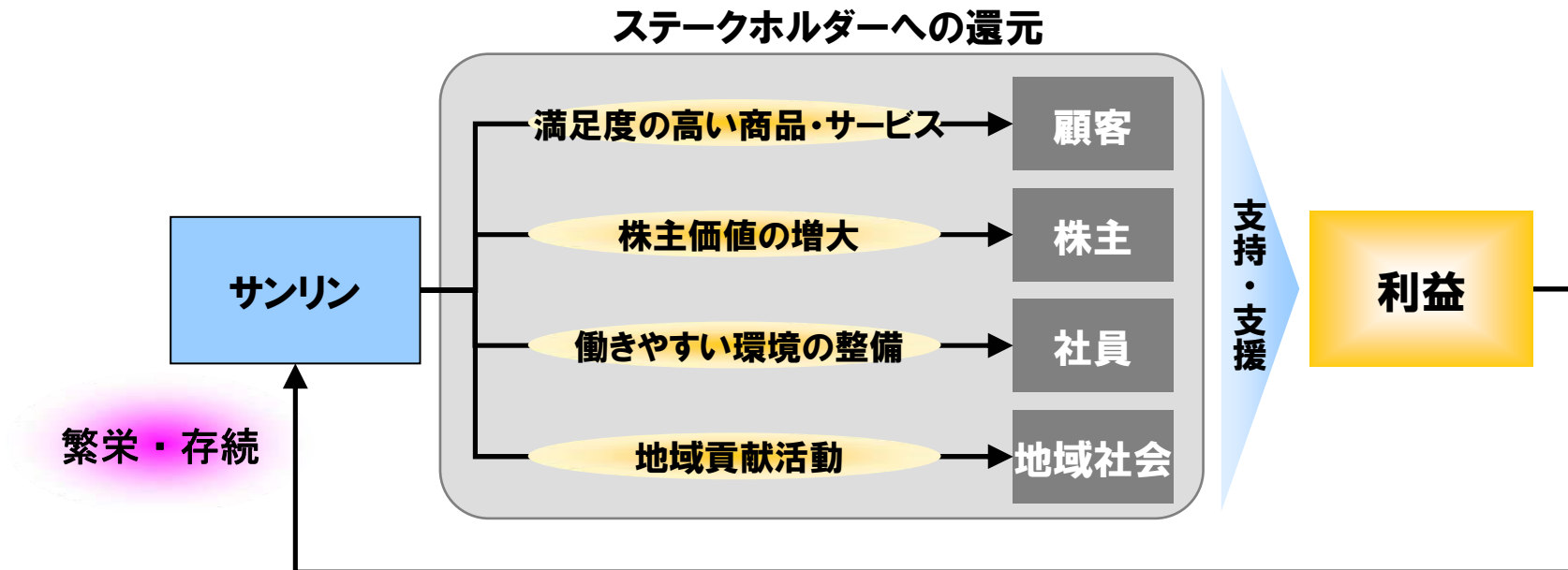
# CONTENTS

- |             |       |       |
|-------------|-------|-------|
| 1. サンリンのご紹介 | ..... | P. 2  |
| 2. 基本戦略概要   | ..... | P. 4  |
| 3. 業績概要     | ..... | P. 15 |
| 4. トピックス    | ..... | P. 18 |

# 1. サンリンのご紹介（1）経営理念

## ■ 企業の基盤はステークホルダーの支持・支援である

会社の存続は適正利益の確保にあり、その根源は顧客のニーズ、株主の利益、社員の幸せ、地域社会の期待に応えることにある。日々改善と開発に努め、前進する。

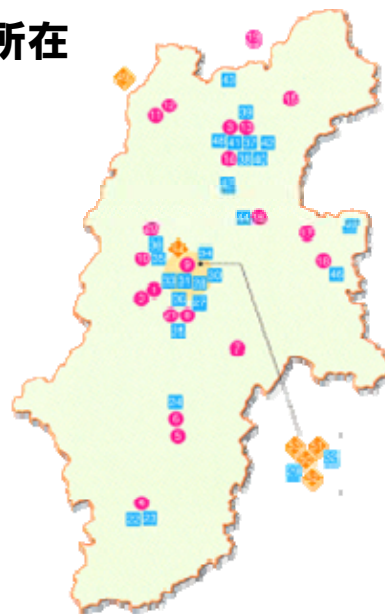


# 1. サンリンのご紹介（2）事業概要

## ■ 地域に根差したエネルギーの総合商社

- LPガス、石油製品の卸・小売を中心として、住設機器の卸・小売、医療用など一般高圧ガスの販売を手掛ける“エネルギー総合商社”です。
- 長野県を中心に充実したネットワークを持ち、地域に密着した営業活動を行っています。

拠点所在



● 支店 16支店

● 工場 1工場

◆ 子会社 8社

三鱗運送株式会社  
ウロコ興業株式会社  
富山サンリン株式会社  
サンエネック株式会社  
上伊那ガス燃料株式会社  
サンリン松本エネルギー株式会社  
田中製氷冷凍株式会社  
株式会社一実屋

■ SS（給油所）

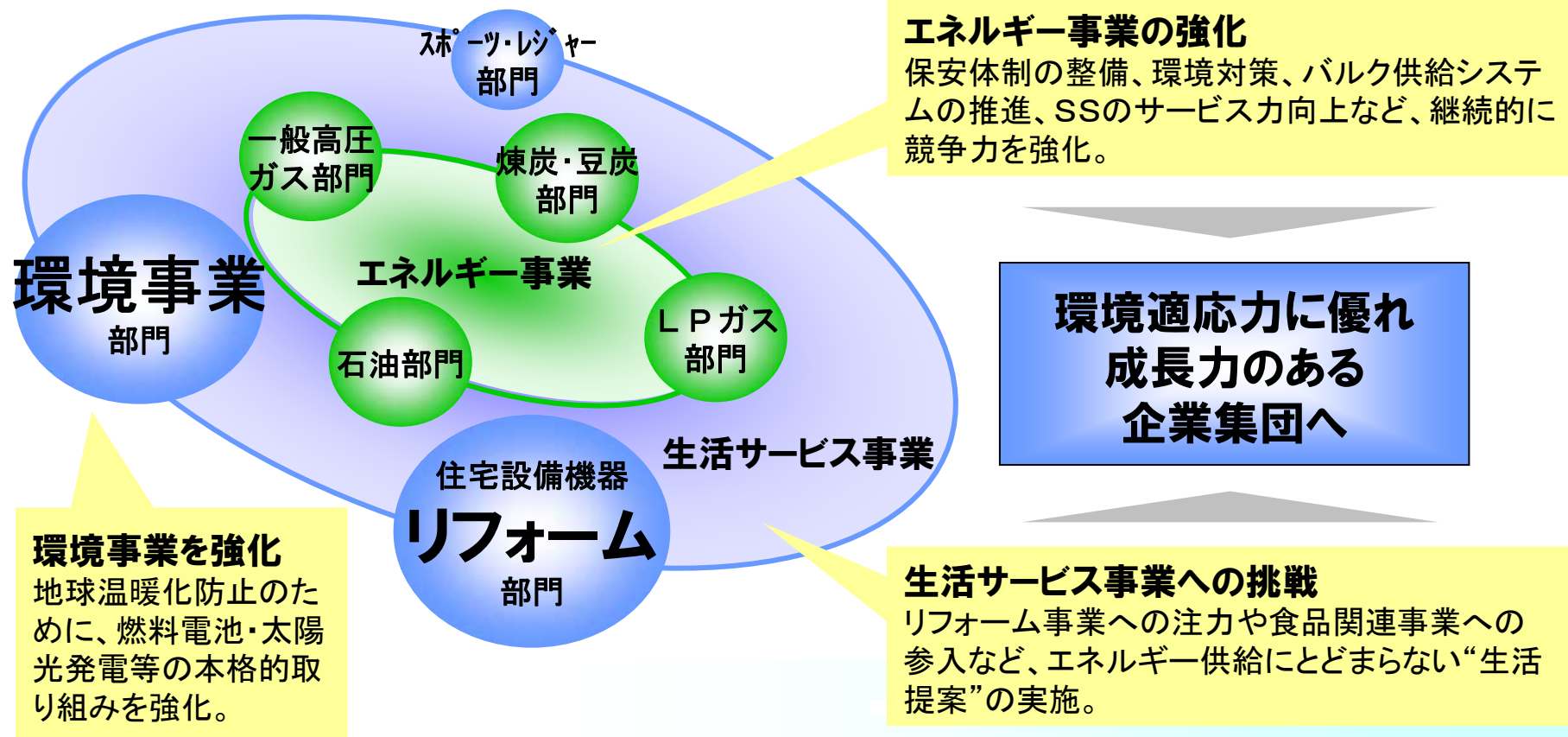
グループ直営店 26店舗  
SS販売店 27店舗

## 2. 基本戦略概要

## 事業の全体像

### ■ エネルギー事業を柱に生活サービス事業の拡大に挑戦

- エネルギー部門の競争力を強化しつつ、新たな需要の開拓によってさらなる成長を目指します。



## 2. 基本戦略概要 (1) 事業紹介 ～ 環境事業部門 ～

# 環境事業への本格的な取り組み強化

### ■ エネルギーと環境のハーモニー

- サンリンは、太陽光発電システムや家庭用燃料電池エネファームを通じて、エネルギーと環境のハーモニーを目指します。



太陽光発電システム



家庭用燃料電池エネファーム

LPガスは環境にやさしいエネルギーですが、太陽光発電とのコラボでさらに地球にやさしくなります。私たちはエネルギーのプロです。だからこそ、ガスも、灯油も、電気もお客様のくらしにかかわるエネルギーのことなら全てをサポートできます。

## 2. 基本戦略概要 (1) 事業紹介 ～ 環境事業部門 ～ 未来への布石 家庭用燃料電池(エネファーム) & エコウィル

### ■ 環境に優しい仕組みを備えた発電・給湯機器の登場

- 家庭の軒先で、環境に優しい仕組みで「電気」と「お湯」を同時に作る、従来方式とは大きく異なるエネルギー供給システムが登場しました。

環境性能

家庭用燃料電池  
(エネファーム)

機器の画像



機器の特徴

- **燃料の燃焼行為ではなく、水素と酸素の電気化学反応**によって、電気を作り出します。
- また、その際に発生する**排熱を利用して、お湯を沸かし**、給湯や暖房などに活用します。
- 電気と熱を1 : 1の比率で発生させます。

酸素・水素から発電するため、酸性雨の原因となる窒素酸化物(NOx)や硫黄酸化物(SOx)の発生がほぼゼロ。

非燃焼行為による発電や、排熱利用による高エネルギー効率により、CO<sub>2</sub>の発生を30%カット\*。

エコウィル

機器の画像



機器の特徴

- **CO<sub>2</sub>の発生が少ないLPガス**で、ガスエンジンを運転させ、電気を作り出します。
- また、その際に発生する**排熱を利用して、お湯を沸かし**、給湯や暖房などに活用します。
- 電気と熱を1 : 3の比率で発生させます。

環境性能

LPガスの利用や、排熱利用による高エネルギー効率により、CO<sub>2</sub>の発生を30%カット\*。

\* 火力発電+従来型給湯器との比較

## 2. 基本戦略概要 (1) 事業紹介 ～ 環境事業部門 ～ サンリンが天然水をお届けします

話題の健康サポート成分「バナジウム」の  
含有量が大幅アップ  
1リットル当たり「バナジウム」が75  $\mu\text{g}$   
含有されています  
「カラダの中からキレイになろう」





## 2. 基本戦略概要 (1) 事業紹介 ～ 環境事業部門 ～ トピックス

# 株式会社一実屋を当社グループ化し食品関連事業に本格参入

- 本年4月3日付をもって、株式会社一実屋(本社 長野市若穂保科2873-1)を当社グループ化いたしました。同社は昭和44年設立で、きのこや青果・野菜類を国内各地の小売店に卸している企業であります。当社グループは総合生活提案企業グループとして、創業からの理念「豊かな暮らしのお手伝い」に基づき、生活の基本である「食・住」への取り組みを拡大させてまいります。



## 2. 基本戦略概要 (2) 事業紹介 ~ 石油部門 ~

# 地域社会への貢献 災害対応型サービスステーション

### ■ 災害時にもエネルギーの拠点として地域社会をサポート

- 太陽光発電と非常用発電機で、停電時にも稼働できるサービスステーションが2008年10月から松本市和田で営業展開しております。

サービスステーションの外観



事務所内の発電量表示機器



## 2. 基本戦略概要 (3) 事業紹介 ～ 住宅設備機器・リフォーム部門 ～ 住宅リフォーム 本格的に事業を展開中

### ■ お客様の立場に立ったトータルなリフォーム提案

- リフォームのみならず戸建物件の受注体制も整備  
(長野県知事許可 特-23 第3150号)
- 当社施工事例



収益の柱として  
注力していく

## 2. 基本戦略概要 (4) 事業紹介 ～ LPガス部門 ～ LPガスバルク供給システムの推進

### ■ 地域貢献の一環として災害対策用バルクを設置

- 地域社会への貢献の一環として、県内の高齢者向けケア施設5か所に県下初となる災害対策用バルク貯槽を設置いたしました。この施設は災害時の一次避難所として提供いただけるものです。貯槽には、こんろや炊飯器などに直接ガスを供給するホースやガス栓を備えているため、災害時の煮炊きにも利用できます。これにより、万が一の災害時に電気や都市ガスなどのライフラインが寸断されても、復旧までの数日間は生活に必要なエネルギーを確保することができますようになります。



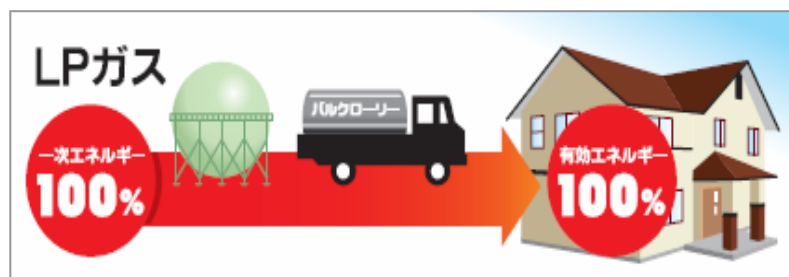
### ■ 既に8,200基超のバルクを設置

- 小売用販売数量の73%に導入しており、設置数は全国でもトップクラスです。

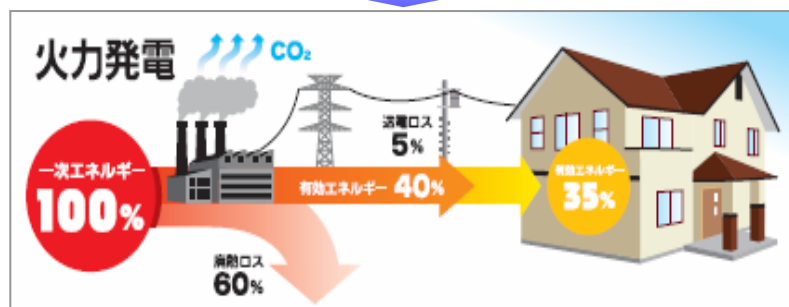
## 2. 基本戦略概要 (5) 事業紹介 ～トータルエネルギー～ エネルギーと環境のハーモニー①

### ■ 電力不安の今こそ、エネルギーのベストミックス

- 安定したエネルギー消費は、過度に1つのエネルギーに頼るのではなく、各エネルギーのそれぞれの持ち味を生かすことが大切です。



LPガスは無駄が無い

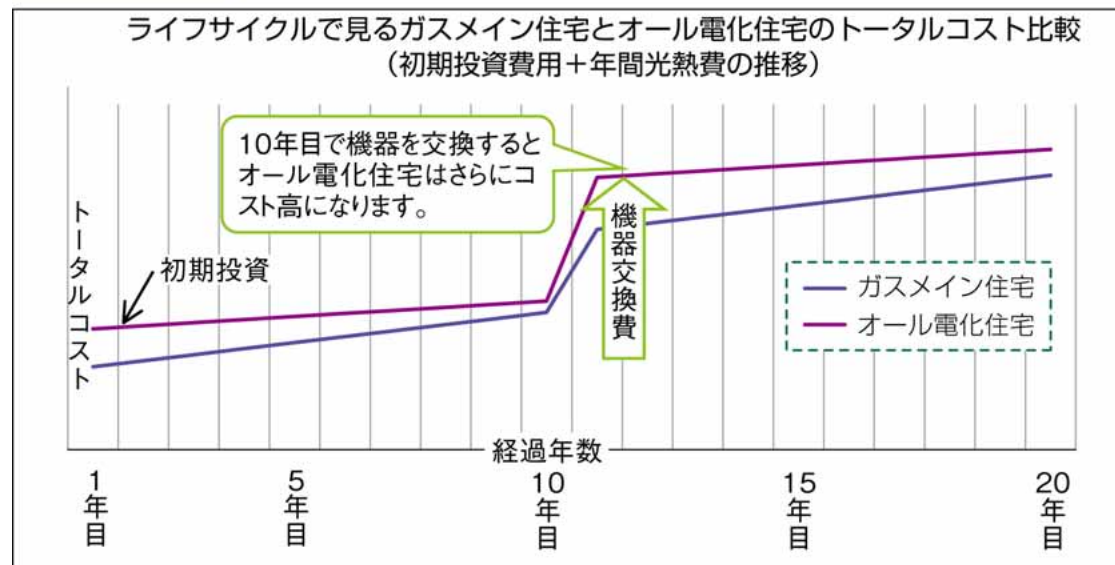


## 2. 基本戦略概要 (5) 事業紹介 ～トータルエネルギー～ エネルギーと環境のハーモニー②

### ■ 比べてお得 ガスメイン住宅

- 「エネルギーと環境のハーモニー」をお客様へ提案しております。コスト面につきましても下図のようにガスメイン住宅が優れております。サンリンは、お客様に正確な情報を提供し快適な生活ができるよう応援してまいります。

	設置機器(価格はメーカー希望小売価格。標準施工費とランニングコストは当社試算。消費税込み)
ガスメイン住宅	ガスコンロ、ハイブリッド給湯器、温水ルームヒーター2台 ガス料金:バルク料金
オール電化住宅	IHクッキングヒーター、エコキュート、エアコン2台 電気料金:Eライフ料金



## 2. 基本戦略概要 (6) 事業紹介 ～ グループ会社〈サンエネック(株)不動産部〉～ 開発分譲をはじめ、積極的に事業を展開中

### ■ グループのメリットを生かし、お客様のライフスタイルを トータルコーディネートする提案型不動産事業を目指す

- 単なる宅地開発ではなく、景観と環境に配慮したコンセプト分譲地を販売しています。
- 専任スタッフによる不動産コンサルティングで、顧客満足度の高い資産活用をご提案します。

「グリーンガーデン穂高」で楽しむ安曇野ライフ

田舎に囲まれたのどかな環境と、生活の利便性が両立した安曇野ライフを満喫しませんか？  
電気引込み、ガスバルク配管のすべて地中埋設工事  
地味と自然に配慮したコンセプト分譲地がいよいよ新築の嵐を目前にしました。

家族空間をすべて地中  
無償利用可

全20区画  
建築条件付

4月末造成完了予定

区画	面積 (㎡)	坪数	概算価格 (万円)	面積 (㎡)	坪数	概算価格 (万円)
1	211.3	18.2	2,100	18	1.5	1,800
2	211.3	18.2	2,100	19	1.6	1,900
3	211.3	18.2	2,100	20	1.7	2,000
4	211.3	18.2	2,100	21	1.8	2,100
5	211.3	18.2	2,100	22	1.9	2,200
6	211.3	18.2	2,100	23	2.0	2,300
7	211.3	18.2	2,100	24	2.1	2,400
8	211.3	18.2	2,100	25	2.2	2,500
9	211.3	18.2	2,100	26	2.3	2,600
10	211.3	18.2	2,100	27	2.4	2,700
11	211.3	18.2	2,100	28	2.5	2,800
12	211.3	18.2	2,100	29	2.6	2,900
13	211.3	18.2	2,100	30	2.7	3,000
14	211.3	18.2	2,100	31	2.8	3,100
15	211.3	18.2	2,100	32	2.9	3,200
16	211.3	18.2	2,100	33	3.0	3,300
17	211.3	18.2	2,100	34	3.1	3,400
18	211.3	18.2	2,100	35	3.2	3,500
19	211.3	18.2	2,100	36	3.3	3,600
20	211.3	18.2	2,100	37	3.4	3,700
21	211.3	18.2	2,100	38	3.5	3,800
22	211.3	18.2	2,100	39	3.6	3,900
23	211.3	18.2	2,100	40	3.7	4,000

※価格はあくまでイメージです。実際は建築費、諸費用、消費税、登記費用、印紙税、固定資産税、取得費、仲介手数料、保証料、その他諸費用がかかります。

株式会社 スペースウエアハウス  
TEL:0263-29-1890 FAX:0263-29-1899

サンエネック株式会社  
TEL:0263-87-3923 FAX:0263-97-3040



※街並み (イメージ)

電線はすべて地中に埋設。区画総面積に対し、10%を超える緑地部分を設けるなど、景観と環境に配慮した開発分譲地。



分譲地にはプロパンガスバルクを地中埋設し、各区画にガス管を設置。サンリンググループとしてのメリットを最大限に生かします。

安曇野市穂高地区にて、  
“グリーンガーデン穂高”全20区画分譲中。

## 3. 業績概要

### (1) 決算概要と業績予想

#### ■ 海外経済の減速や国内景気の低迷が続く中 営業努力や経費削減により増収増益

(連結)	24/3	23/3	増減額	増減率
売上高(億円)	305億円	300億円	+5億円	+1.9%
経常利益(百万円)	1,133百万円	1,010百万円	+123百万円	+10.9%
当期純利益(百万円)	543百万円	522百万円	+21百万円	+3.9%
総資産(億円)	219億円	206億円	+12億円	+5.8%
純資産(億円)	139億円	132億円	+7億円	+4.6%

#### ■ 平成25年3月期の業績予想

- コア事業であるエネルギー事業に加え、生活サービス関連事業の拡大に注力し、増収増益を目指してまいります。

(連結)	平成25年3月期 予想	
	金額	対前年増減率
売上高	325億円	+4.7%
経常利益	1,140百万円	+12.3%
当期純利益	550百万円	+3.7%

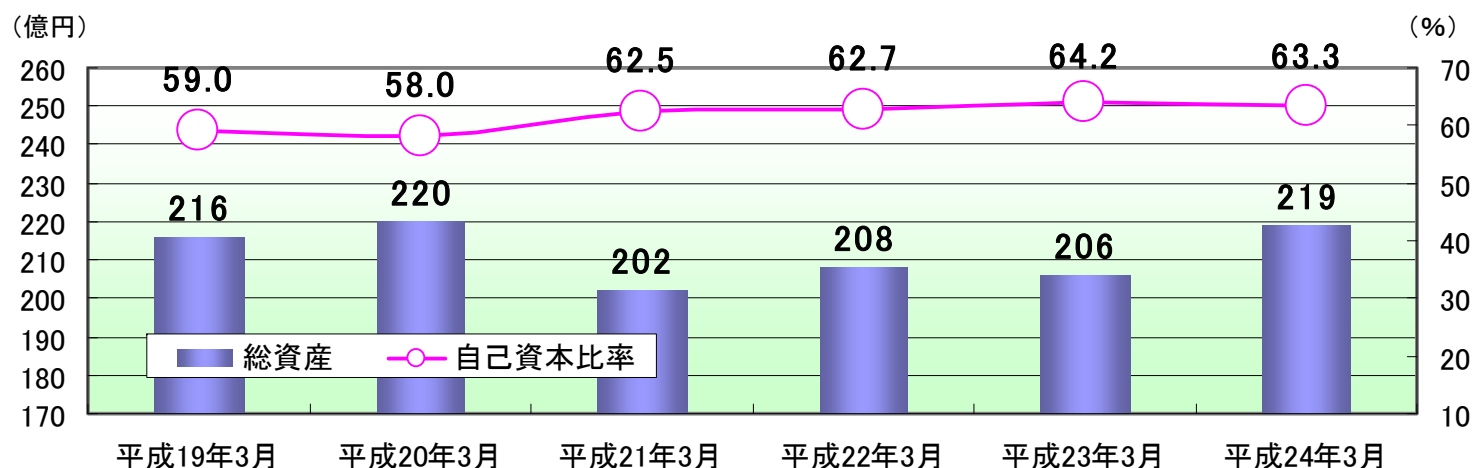


### 3. 業績概要

## (2) 総資本と自己資本比率・1株あたりの価値の推移

### ■ 自己資本比率50%超を維持し財務基盤は安定

- 負債と自己資本のバランスに留意し、自己資本比率の維持に努めております。



### ■ 1株あたり純利益・純資産は安定的に推移

- 引き続き、1株あたりの価値の向上に努めております。

(連結)	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3
1株あたり当期純利益	37円22銭	30円55銭	44円53銭	44円85銭	45円85銭
1株あたり純資産	1,043円16銭	1,082円20銭	1,122円19銭	1,140円33銭	1,136円45銭

# 3. 業績概要

## (3) 配当政策

### ■ 配当性向は30%以上が目標

- 今後の経営環境の変化への備えとして内部留保の確保を行いつつ、安定配当の継続に努めてまいります。

(連結)	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3	25/3予想
普通配当	15円	15円	17円	18円	18円	18円
配当性向(連結)	40.3%	49.1%	38.2%	40.1%	39.3%	40.1%

2円の増配を実施

1円の増配を実施

### ■ 配当利回り

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
2.73%	2.88%	3.27%	3.50%	3.25%

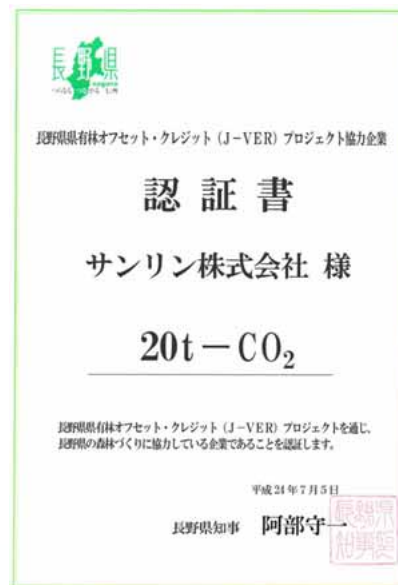
## 4. トピックス

### ■ オフセット・クレジット制度を通じて地球環境の保全に貢献

- 長野県では小海県有林の森林整備による二酸化炭素吸収量について環境省オフセット・クレジット（J-V E R）制度※の認証を受けました。サンリンは「長野県小海県有林 J-V E R プロジェクト」を通じ長野県の森林づくりに協力しております。現在までに20 t のCO<sub>2</sub>削減に貢献しました。これからもサンリンは地球環境の保全に努めています。

※オフセット・クレジット（J-V E R）制度  
省電力化やエネルギー効率の向上といった取り組みだけでは直接削減できないCO<sub>2</sub>の排出量に対して、植林活動や森林保護、クリーンエネルギー事業などの温室効果ガス削減活動への投資などで、間接的な埋め合わせをする手法をカーボンオフセットといいます。

このカーボンオフセットを実行するために購入できるCO<sub>2</sub>の排出権（クレジット）のひとつが、日本政府が運営する制度の下で発行されるオフセット・クレジットです。



# 本資料に関するお問い合わせ

サンリン株式会社  
総務部

TEL: 0263-97-3030

E-mail: [soumu@sanrinkk.co.jp](mailto:soumu@sanrinkk.co.jp)